



## 教育目標

- ・よく考える人になろう
- ・進んで行動する人になろう
- ・責任感の強い人になろう
- ・豊かな心をもった人になろう



## 努力を重ねて

校長 眞々田 透

日頃より保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にいろいろな面でご支援とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

今年は、寒さのきびしい幕開けとなりました。年があらたまると自らの心は神妙になり、過去を振り返り未来を展望する気持ちを起こさせるものです。一つのきっかけかもしれませんが、生徒達には気持ちをひきしめ、新たな目標を立てる良いチャンスにしてほしいと思います。

昨年末にプロ野球の松井秀喜選手は日米通算で20年間活躍し、引退を表明しました。松井選手は優れた実績と謙虚な人柄で野球ファンからとても愛された選手でした。松井選手は著書の中で「僕の素振りは、野球では基礎の基礎です。しかし、頭で考えているイメージや理論を自分のものにするために、それを毎日欠かさず続けていくことが、自分のものになり、自分に身に付き、いつかきっと自分を高めてくれるものであると信じてきました」また、「今自分がすべきことは何なのかを正確に受け入れ、それを補う努力をしていくしかない。己を知り、力の足りない自分自身を受け入れること。努力できることが才能である。自分が一番きびしい評論家であるべきである」とも述べています。

このことは、基礎を大切にし、当たり前のことを当たり前に行って常に努力を重ねることの重要性を教えてくれています。

三年生は自分の進路を決めるために最善を尽くしていますが、十分健康に気をつけて、最後の最後まであきらめずに頑張してほしいと思います。自分一人ではありません。家族や先生、周りの人たちが応援していることを忘れないほしいです。

1月からの3ヶ月間は、生徒たちにとっても学校にとっても一年間のまとめの時期となります。学校では、昨年保護者の皆様にご協力いただいた「教育活動に関する調査」を分析・検討して、来年度に向けて準備を進めています。本校の良さを継続しながら具体的な取組を検討していきます。信頼される学校に向けて努力を重ねていきますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

---

### ◆部活動や地域で活躍しています！

全国中学生人権作文コンテスト東京都大会 作文委員会賞2年男子1名・2年女子1名。また、大泉第二中学校が同大会に協力し中学生に対する人権思想の普及に貢献したことに對して感謝状が贈られました。(12月8日)

## 今月も文化と伝統の香りが一杯です

### ◆校内書き初め展(1月9日～25日)

冬休みに書いた“書き初め”を教室に飾っています。筆に気持ちを込めて一字一字を懸命に書いた作品となっています。今週の土日(26,27日)に練馬区小中書き初め展が練馬区立美術館で開催しますが、全校生徒のなかから各学年4名ずつが選ばれて出展することになりました。



〈3年生の書き初め展示〉

### ◆練馬区中学校生徒作品展(1月12日～16日)

練馬区立美術館で開催されました生徒作品展は、美術・技術・家庭・特別支援学級で制作した作品を保護者・生徒・地域の方々に発表して、生徒達のよさや各学校の取り組みを理解していただく絶好の機会となっています。本校からは美術66点・技術23点・家庭64点の作品を出品しました。雪が降ったにもかかわらず、2,830名の区民の方々が鑑賞しに来られました。



〈美術 バルサ材や粘土で本物そっくり〉

### ◆3年生への応援メッセージ

今月は私立高校推薦受験・一般出願、都立高校推薦受験が続く、来月にかけて3年生にとっては一段と緊張する時期となりました。そんな3年生を応援するために、8日の朝礼では1・2年生が色紙に書いた応援メッセージを3年生に贈り、中央委員会が各教室にポスターを貼ったり、階段や体育館の窓にメッセージを貼って3年生の頑張りを応援しています。



〈体育館の窓に応援メッセージ〉

### ◆アニメ産業と教育の連携事業(1月22日)

練馬区では子供たちの地域産業への理解を深めるとともに、創作活動や体験活動を通じて健やかに成長することを目的として、平成21年度より、区の特長的産業と教育の連携事業が進められています。大泉二中では美術部がアニメを作るために、東映アニメーションのシナリオライターの方に来ていただき、DVD「アニメができるまで」の鑑賞、キャラクター設定の捉え方、ストーリーを作る上でのポイント、シナリオと絵コンテの作成などの講義を受けました。今後どのようなアニメができるか楽しみです。



〈美術部のアニメづくり〉